



せとまちだより

SETOMACHI-COMMUNITY NO27

令和4年2月24日(木)
瀬戸地域まちづくり協議会
壱岐市芦辺町箱崎大左触924
080-8574-5853
発行責任者 前田 清信

11 住み続けられる
まちづくりを

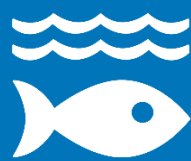


SDGsポスター・標語応募多数へ感謝！！

15 陸の豊かさも
守ろう



14 海の豊かさを
守ろう



12 つくる責任
つかう責任



SDGsに関する標語等を募集したところ、地域の児童・生徒のみなさんから、
標語113・ポスター49作品の応募がありました。

瀬戸小学校児童・瀬戸地域の芦辺中学校生徒の皆さん、先生・PTAの皆さん、
ご協力ありがとうございました。

標語の部各賞は、子ども部会と関係者で決定の上、後日発表します。作品は、
3月中に「せとまちだより臨時号」で紹介します。標語、ポスターとも子ども
視点で素直な作品ばかりです。



作品展開催決定！！



2月23日(水)より、壱岐商業開発(株)様のご厚意で、ピア21「地もんやさん」前のス
ペースでSDGsポスター・標語作品展を開催します。イオンに行かれたついでに是非、ご覧下さい。
なお、パネルの足が少し出ているので、つまづかないようにご注意ください。

お気に入りのポスターに投票下さい！！

子ども部会では、ポスター部門については、見てくださった方々の投票により各賞を決定する事に
しました。どなたでも投票できます。御協力をお願いします。

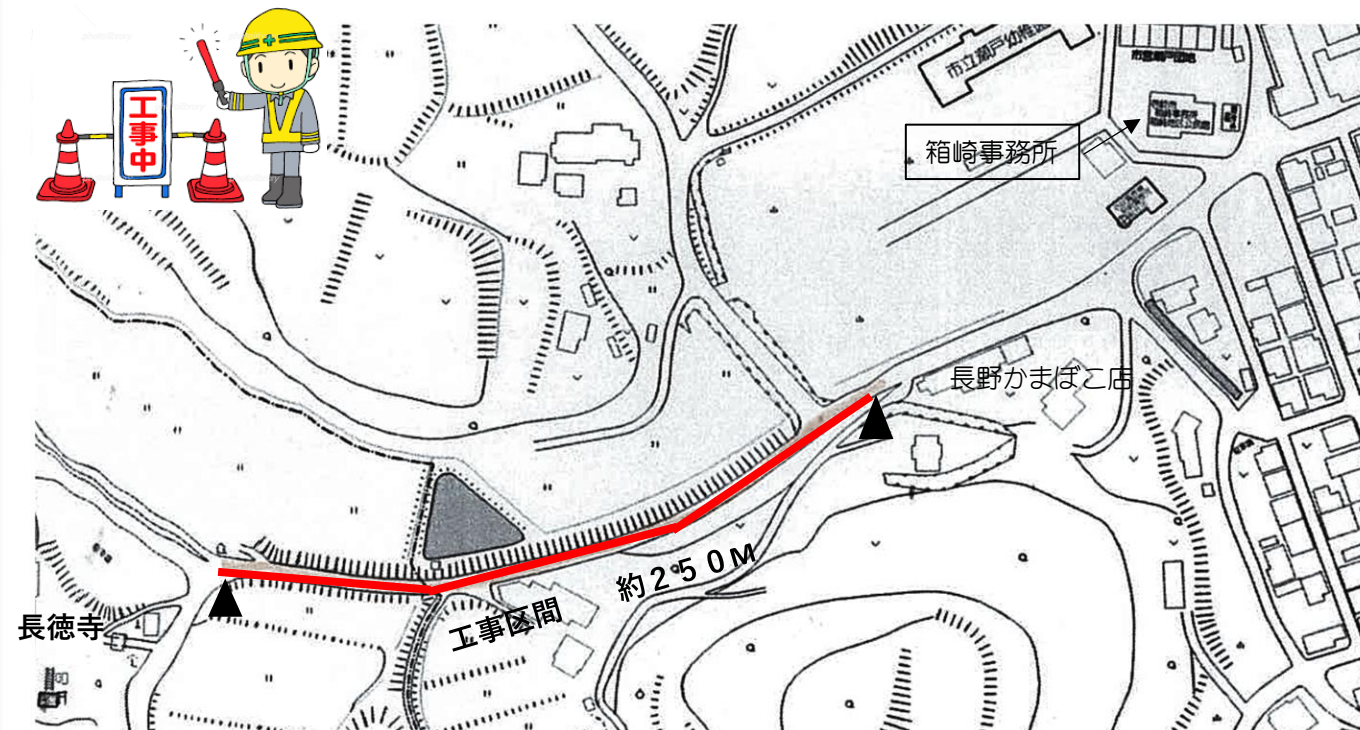
投票
方法

会場に、投票用紙を置いています。1年生・2年生・6年生から1作品ずつ記入で
きるようになっています。絵に貼ってある番号 1-①(1年生は①~②③) 2年生は
(2-④⑤~⑥⑦) 6年生は(6-⑧⑨~⑩⑪)を記入下さい。なお、公平な審査をお願いす
る点から出品者名は記入していません。投票は3月6日(17時まで)ご記入後、会
場隅に置いています投票箱に入れて下さい。投票はお1人様1枚限りでお願いします。

3月7日(月)から展示最終日の3月16日18時30分までは出品者名を入れて展示します。

お知らせ

市道の側溝蓋設置工事を実施するとの情報が市建設課よりありました。工事は4月
以降で、工事区間は、長野かまぼこ店さんから長徳寺駐車場入口までの約250
メートルです。工事期間中は通行にご注意下さい。



オミクロン株の流行で、全国的に新型コロナ感染者が増加しています。皆さんご承知
のとおり壱岐でも感染者の情報を聞かない日はありません。いつも同じですが、
「マスクの着用、手指の消毒、密を避ける」を心掛けましょう。



瀬戸ポンプ所横花壇に名前をつけました。



看板文字まわりの花や虫の
絵は、瀬戸小学校1年生に
描いてもらいました。

チューリップも大分、芽が伸びてきています。
瀬戸ポンプ所横の花壇に名前をつけました。「ドレミ♪
ドレミガーデン」別名「さいた♪さいた花壇」です。冬
の初めに植えたチューリップにちなんだ名づけました。
他にも、壱岐神社駐車場横には、ひまわりグループさん
が、チューリップなどの花を植えられています。春先
には赤・白・黄色の花が咲く様子を是非、見てください。



もっと知れたか瀬戸のこと

①瀬戸小学校移転



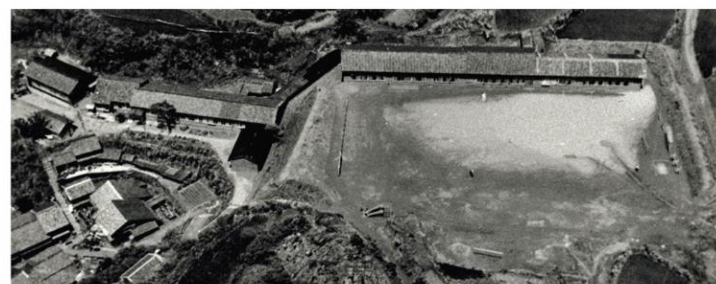
写真：瀬戸小学校100年史より

瀬戸小学校移転のため昭和33年12月26日学校移転促進委員会が発足、昭和36年4月5日学校移転用地として、二町歩余を買収し、地鎮祭が行なわれました。昭和37年5月17日第一期工事竣工（玄関を含め東側）昭和38年2月12日第二期工事竣工。昭和38年2月19日移転完了。

（瀬戸浦史参照）

当時、児童は、クラスごと列になり、一人1備品を持ち、旧校舎から新校舎へ運びました。

旧校舎//みんな涙して移転完了
新校舎玄関にて



②数珠くり大師講（篠栗講） 篠栗参拝の積立講。第一講（先の川）第二講（西町）第三講（石橋町）



弘法大師の御絵を掛け、精進料理を供え香を焚き百万遍の数珠繰りをする。その際、南無大師遍照金剛を三回、般若心経を三回光明真言（さんげさんげ、ろっこんしょうじょう）を二十一回唱えておつとめを終わる。このとき使う数珠は、大正十二年篠栗の遍照院の和尚が瀬戸に持ってこられたもので、八畳用と六畳用がある。（瀬戸浦史より）

【写真は、数珠くり大師講（篠栗講）昭和60年頃 妙見 小川家での様子】

「講」について 講と言う名称は佛教に起源を持ち、佛典、教養を講ずるところから、その集合や集まる人々の組織まで総称するようになった。この講は鎌倉時代のころに至って、二つの大きな流れに変わり、一つは佛教寺院を対象にしたものと、民間で観音講、地藏講、阿弥陀講、大師講などの、地域的集団行事として発達したものとがある。今日では、前者が法会とか講話として、後者が民間信仰的「講」として継続されている。（瀬戸浦史より抜粋）



平成5年頃

平成5年(1993年)の出来事 (インターネット検索)

出来事 ◎皇太子・雅子さま御結婚 ◎サッカーJリーグ開幕 ◎ドーハの悲劇（ロスタイムでの失点）ワールドカップ逃す ◎新幹線「のぞみ」山陽新幹線で運航開始 ◎福岡ドーム完成（現ペイペイドーム）◎レインボーブリッジが開通 ◎曙が外国人力士として初めて横綱に昇進

ヒット商品 ◎ウインドウズ3.1 ◎自動車 ワゴンR

流行語 ◎インターネット ◎コギャル ◎どたキャン ◎リストラ

ヒット曲 ◎YHA YHA YHA ◎エロティカ セブン ◎負けないで ◎世界中の誰よりきっと

今月のかわいい子ちゃん



もうすぐ三才



ジャンプ！
運動大好き
そらちゃん



カメラマンの
マスクとれた
と大笑い



かわい子ちゃんのお母さんが赤ちゃんの時の写真です。よ～似ちよるね～

とっしゃんの
ひとりごつ

「おし」あなた「おり」わたし「けえ」来なさい

石橋町小の坂を上った先に旧瀬戸小学校があった頃の話。当時、学校では、「おし」「おり」「けえ」は悪い言葉だから使わないようにする取り組みがありました。「おしおりけえ券」があり、これらの言葉をつかったら券をとられるというシステムでした。標準語を使いなさいということだったのでしょか？ただ、今でも、「おし・おり・けえ」は使っています。ちなみに、「とうちゃん↓」「かあちゃん↓」と当時、言っていたのですが、「お父さん・お母さん」が推奨され、呼び方を変えました。

今やったら簡単にいうこつきかんとばってん。昭和30年代、先生のいわっしゃることは偉大でした。